

第32回 日本聴神経腫瘍研究会

会場：千里ライフサイエンスセンター
大阪府豊中市新千里東町1丁目4-2

ACOUSTIC NEUROMA

2023

6.3 SAT

9:00-17:00

テーマ：技能と知識の伝承

会長：羽藤直人
愛媛大学
耳鼻咽喉科頭頸部外科

学会事務局：愛媛大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
〒791-0295 愛媛県東温市志津川 454
TEL : 089-960-5366
E-Mail : jsan32@amsys.jp

第32回 日本聴神経腫瘍研究会

The 32nd Annual Meeting of Japanese Society of Acoustic Neuroma

プログラム・講演抄録集

会 長 : 羽藤 直人 愛媛大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科
会 期 : 2023 年 6 月 3 日 (土)
テ ー マ : 技能と知識の伝承
会 場 : 千里ライフサイエンスセンター
〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4-2
開催方式 : 現地開催

ご挨拶

第32回日本聴神経腫瘍研究会

会長 羽藤 直人

愛媛大学 愛媛大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授



第32回日本聴神経腫瘍研究会を担当させていただくこととなり、愛媛大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科の教室員一同大変嬉しく、また光栄に存じております。日本聴神経腫瘍研究会を愛媛大学が担当させていただくのは、1996年に第5回を柳原尚明会長が担当されて以来27年ぶりです。この間、聴神経腫瘍を取り巻く状況は、MRIの普及と進歩による診断や精度の向上、機能温存手術、定位放射線治療や分子標的薬治療など、大きな変革を遂げております。また、日本聴神経腫瘍研究会は2021年8月より年会費を伴う会員登録制となり、聴神経腫瘍および関連疾患における診療に一定の専門性を有する医師（日本聴神経腫瘍研究会認定医師）の認定がスタートしております。

本研究会は聴神経腫瘍に関わる複数の診療科の医師が一堂に会し、学際的な意見交換を行う貴重な場として機能し続けてきました。聴神経腫瘍診療には、専門的な技能と知識が必要ですが、「秘伝の技術」や「門外不出の知見」を情報共有できることが、本研究会の良い伝統だと感じております。第32回の本会では「**技能と知識の伝承**」をテーマとさせていただきました。聴神経腫瘍にまつわる技能と知識を持ち寄り、意見交換いただければありがたく存じます。

特別講演は日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会理事長の村上信五先生に、「**聴神経腫瘍手術 - How I Do It-**」のタイトルでご講演頂きます。指定演題は、① **聴神経腫瘍の発生機序と分子標的薬治療**、② **MRIで聴神経腫瘍の何を視るか**、③ **聴神経腫瘍手術のTraining**、④ **聴神経腫瘍による顔面神経麻痺と治療**とさせていただきました。それぞれの指定演題セッションは、依頼させていただいたKeynote Lectureと応募演題により構成しております。その他、聴神経腫瘍全般にかかわる一般演題も沢山ご応募いただき感謝申し上げます。本研究会は1会場での全員参加の熱い議論が特徴ですので、各演題の発表時間が特別講演とKeynote Lectureを除き6分と短くなってしまいましたが、内容を凝縮しご発表いただければ幸いです。皆様のご発表と質疑応答で、有意義な学術集会となることを切望しております。

昨年の第31回に続き、今回も日本顔面神経学会（6月2日、3日）との合同開催とさせていただいております。顔面神経学会参加者との相互乗り入れで、更に本研究会が活性化することを期待しております。また、会場は大阪府豊中市の千里ライフサイエンスセンターで、東京以外での初開催となります。伊丹空港および新大阪駅から15分と、関西や西日本の先生方にも参加いただきやすい立地ですので、初めての方々にも是非お越し頂きたいと考えております。Withコロナでの開催となると考えておりますが、感染症対策を講じつつ、現地での完全対面で開催いたします。本研究会が実りある会となりますよう、皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

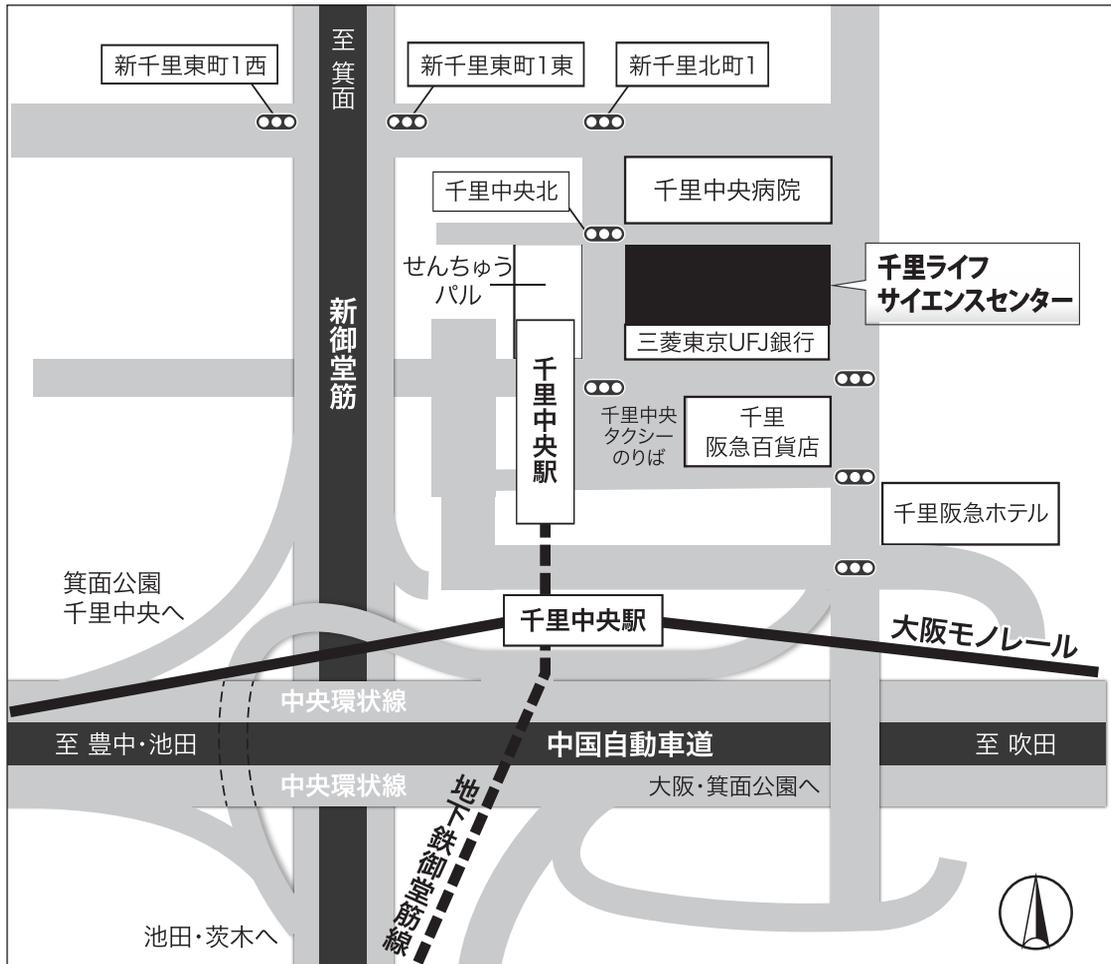
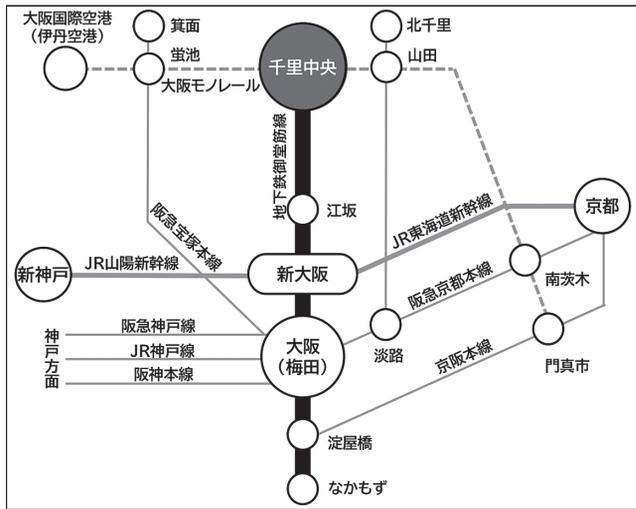
アクセス

千里ライフサイエンスセンター
〒560-0082
大阪府豊中市新千里東町1丁目4-2
TEL:06-6873-2010

〈大阪メトロ御堂筋線〉
●千里中央方面の先頭車両に乗車。
■所要時間:
新大阪駅より約15分
大阪梅田駅より約20分

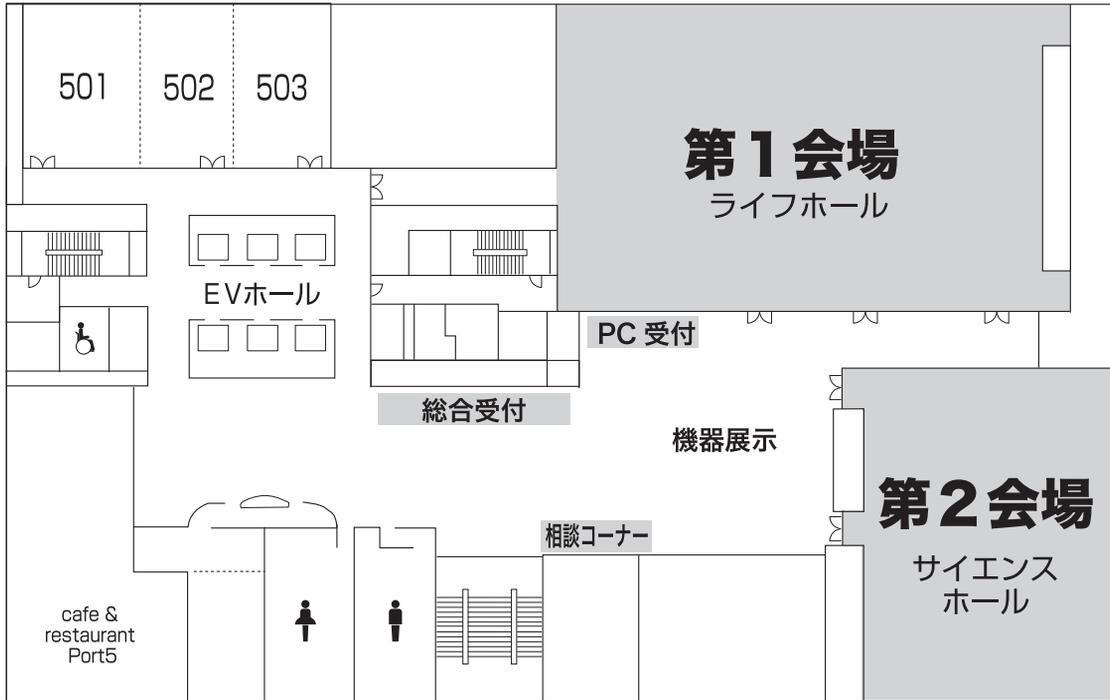
〈大阪モノレール〉
■所要時間:
大阪国際空港(伊丹空港)より約15分

〈関西空港からお越しの方〉
(1) JR「大阪」駅、「新大阪」駅または「天王寺」駅から地下鉄御堂筋線「千里中央」行にお乗り換えください。
■所要時間:約1時間30分
(2) 南海電気鉄道「難波」駅で地下鉄御堂筋線「千里中央」行にお乗り換えください。
■所要時間:約1時間30分

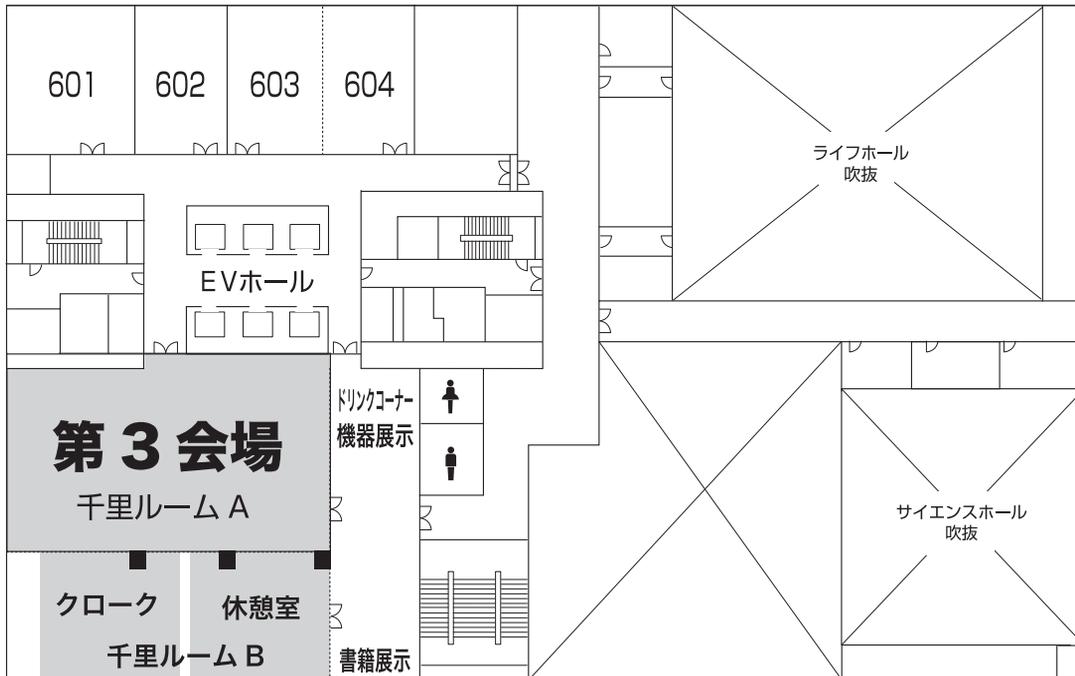


会場図

5F



6F



参加者の皆様へ

本研究会は現地開催いたします。Web 配信（ライブ配信・オンデマンド配信）は行いません。

1. 開催概要

本研究会に参加される方は、研究会 HP (<https://plaza.umin.ac.jp/fnr46th/jsan32/>) より事前参加登録を行ってください。

第 32 回日本聴神経腫瘍研究会は、第 46 回日本顔面神経学会と合同開催いたします。

ご登録の際は、会期と参加区分、参加費を十分にご確認ください。

参加登録はすべてインターネット上にて受付いたします。会期当日、現地会場での参加登録受付はございません。

また、一般演題の全ての演者は日本聴神経腫瘍研究会の正会員に限ります。

2. 事前参加登録期間・参加費

参加登録期間：2023年4月6日（木）～6月3日（土）17:00

参加区分	第 32 回 日本聴神経腫瘍 研究会	第 46 回 日本顔面神経学会	合同参加
会期	6 月 3 日（土）	6 月 2 日（金）・3 日（土）	6 月 2 日（金）・3 日（土）
医師	8,000 円	15,000 円	18,000 円
医師以外 （コメディカル等）	10,000 円 ※1		
医学部学生 ・臨床研修医	無料 ※1、※2		

※1 「医師以外（コメディカル等）」、「医学部学生・臨床研修医」にて参加登録の方は、両会に参加頂けます。

※2 「医学部学生・臨床研修医」の区分にて参加登録の方は研究会当日に在籍証明書の提出が必須となります。

【参加者の方へ】

総合受付

場所： 千里ライフサイエンスセンター5階 ホールホワイエ

時間： 6 月 2 日（金）8:00～18:00（合同参加の方）
6 月 3 日（土）7:30～16:00

参加登録時に送信される「参加登録完了メール」をプリントアウトし、総合受付にご持参ください。引き換えにネームカードをお渡しいたします。

ネームカードには氏名・所属をご記入のうえ、ご着用ください。

ネームカードを付けていない方のご入場は、お断りいたします。

3. 領収証

本研究会の領収証は参加登録システム登録後の「参加登録完了メール」より発行します。会期終了時までに必ずダウンロードして保管いただきますようお願いいたします。

4. プログラム・抄録集

日本聴神経腫瘍研究会会員の皆様には、プログラム・抄録集を事前に送付いたします。ご参加の方は、研究会当日は必ずご持参ください。

お忘れになった場合や紛失等の場合、非会員の方や追加購入希望の方は、当日会場にてご購入（1,000 円/冊）ください。

部数に限りがございますのでご了承ください。

5. 駐車場

研究会参加者の割引サービス等はございません。

会場近隣の駐車スペースも限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。

6. クローク

場所： 千里ライフサイエンスセンター6階 千里ルームB

時間： 6月2日（金）8：00～19：50（合同参加の方）

6月3日（土）7：30～17：15

※ 貴重品・パソコンはご自身で管理してください。

※ お預けになった荷物は、当日中にお引き取りください。

7. 単位についてのご案内

■脳神経外科の先生方

専門医の先生に限り、参加単位1単位の取得が可能です。

「一般社団法人 日本脳神経外科学会会員証」をご持参ください。

来場時に、総合受付（千里ライフサイエンスセンター5階 ホールホワイエ）横の端末にカードをタッチしてください。

■耳鼻科の先生方

参加単位0.5単位の取得が可能です。

「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード（ICカード）」をご持参ください。

来場時に、総合受付（千里ライフサイエンスセンター5階 ホールホワイエ）横の端末にカードをタッチしてください。

【合同参加の方へ】

- 耳鼻科の先生方は、第46回日本顔面神経学会の参加単位1単位の取得も可能です。来場時に、総合受付（千里ライフサイエンスセンター5階 ホールホワイエ）横にある、第46回日本顔面神経学会の端末にカードをタッチしてください。
- 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会、日本形成外科学会の専門医の先生は、下記の領域講習の単位取得が可能です。
- 専門医共通講習の講習はございません。

開催日	対象プログラム	耳鼻咽喉科 領域講習	形成外科 領域講習	専門医 共通講習
6月2日(金) 9:00-10:30	パネルディスカッション 1 顔面神経麻痺診療 -すべては笑顔のために-	1 単位	1 単位	—
6月2日(金) 10:40-12:00	シンポジウム1 表情筋運動評価のコツ -検者間の差ゼロを目指して-	1 単位	—	—
6月2日(金) 16:00-17:50	パネルディスカッション 3 顔面神経減荷術 を知り尽くす!	1 単位	—	—
6月3日(土) 9:00-10:00	特別講演 Neuromuscular Retraining for Facial Paralysis, Paresis and Synkinesis: State of the Art	1 単位	—	—
6月3日(土) 10:10-11:50	パネルディスカッション 4 静的再建・動的再建 -伝えたい私の手術のコツ-	—	1 単位	—
6月3日(土) 13:10-14:30	シンポジウム 2 治らなかった麻痺を治す!	1 単位	1 単位	—

8. 感染対策について

- 1) 体調不良の方はご参加をお控えください
- 2) 会場内では、必要に応じてマスクの着用および手指衛生をお願いいたします。
- 3) 講演会場の空気循環・換気のため扉を開放する場合がございます。

9. その他

- 1) 写真撮影・録音・録画は禁止いたします。
- 2) スマートフォン・携帯電話は、電源をお切りいただくか、マナーモードに設定をお願いいたします。
- 3) 質疑応答
質問・発言を希望される方は、予めマイクの前で待機してください。
司会・座長の指示に従い、所属・氏名を述べてからご発言ください。
発言は簡潔をお願いいたします。
- 4) ランチョンセミナーの整理券の配布はありません。
当日直接会場にお越しください。
- 5) 本会場5F、6Fのロビーにて無線LAN接続サービスが無料でご利用いただけます。SSID、PWなどは当日会場での掲示をご確認ください。

司会・座長の方へのご案内とお願い

現地でのご発表をご依頼しております。やむを得ず現地にお越しになれない方には、運営事務局までお知らせください。

- ・遅延のないように、セッションの進行をお願いいたします。
- ・一般口演の発表時間は 発表 6 分、質疑応答 2 分です。指定演題についてはあらかじめお知らせした発表時間にてお願いいたします。

ご担当セッションの開始 10 分前までに会場右手前の「次座長席」にご着席ください。

発表者の方へのご案内とお願い

当日は、発表時間の 30 分前までに、PC受付にて発表データの確認を行い、セッション開始の 10 分前までに会場左手前方の「次演者席」にご着席ください。

1. 発表時間

決められた時間内に終了してください。

一般口演：発表 6 分、質疑応答 2 分

指定演題 Keynote：発表 12 分、質疑応答 3 分

指定演題 Keynote以外：発表 6 分、質疑応答 2 分

2. 発表方法

PC プレゼンテーションのみとなります。

3. 講演データ受付 (PC 受付)

場所：千里ライフサイエンスセンター 5階 PC受付

時間：6 月 3 日 (土) 8:00 ~ 16:30

4. 発表データの作成について

■個人情報に関する注意事項

- ・患者氏名、イニシャルなどはお控えください。
- ・受診日等の日付記載に関しては 20XX 年などと限定できないようお願いいたします。
- ・検査データ (CT や MRI など) に患者氏名、カルテ番号が表示されないようお願いいたします。
- ・音声や発表原稿に個人情報を入れないようご配慮ください。
- ・薬品名は一般名でお願いいたします。

■スライド作成形式

- ・アプリケーションはMicrosoft PowerPoint で作成してください。
- ・スライドの画面サイズは 16:9 を推奨いたします (4:3 も可)
- ・文字化けを防ぐため、フォントはWindows 標準フォントを使用してください。
- ・ファイル名「32聴_演題番号+お名前」とし保存してください。
例) 32聴_0-01 聴神経太郎.pptx
- ・スライド 1 枚目にはCOI の有無の記載をお願いいたします。

■データをメディアにて持ち込まれる方へ

- ・当日は発表予定時間の 30 分前までに、PC 受付にて使用する発表データの確認を

行ってください。

- お持ち頂けるメディアは USB フラッシュメモリのみです。
メディアがウイルスに感染していないことをご確認のうえお持ち込みください。
- データの容量は最大で 1GB 程度にしてください。
- 会場のPC は以下のものをご用意いたします。
OS : Windows10
アプリケーション : Windows 版 Powerpoint2007/2010/2019
- Macintosh で作成された方はMac 本体、変換コネクタ、電源ケーブルお持ち込みください。
- 動画をご使用になる場合は、すべてのデータを同じフォルダに入れてください。
※動画ファイルの注意点
Windows の場合、Windows10 (OS) 及び Windows Media Player12 の初期状態に含まれる
コーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。
- 発表データ作成後、作成したPC以外のPCで正常に動作することをご確認ください。
- 発表時には、演台上のマウスとキーパッドで操作をお願いします。
- 発表データは、「PC 受付」のサーバーと会場のPC に一時保存いたしますが、それらのデータは本会終了後、責任をもって廃棄します

■ご自身のPC をご使用になる方へ

- 発表予定時間の 30 分前までにPC 受付へお越しください。
- PC 受付の試写用モニターに正しく映像が出力されることをご確認ください。
- 使用することのできる映像出力端子は HDMI または D-sub 15pin のみです。変換コネクタが必要な機種は、普段お使いの物をご持参ください。
- 予めスクリーンセ이버や省電力設定を (Macintosh の場合はホットコーナーも) 解除してください。
- 起動時にパスワード等を設定している場合は、予め解除してください。
- AC アダプタは必ずお持ちください。
- PC は次演者席にご着席されるときに会場内のオペレーターにお預けください。
- 発表時には演台にセットされているモニター、キーパッド、マウスをご使用ください。ご自身のPC は演台上にはあげられません。
- 発表者ツールは使用できません。
- 講演終了後、会場内のオペレーター席へお越しいただき、PC の引き取りをお願いします。

第32回日本聴神経腫瘍研究会 日程表

2023年6月3日(土)	
第32回日本聴神経腫瘍研究会	機器展示
第3会場 6F 千里ルーム A	機器展示会場 5F・6F ホワイエ
8:00	
9:00	
8:55~9:00	
9:00~9:32	9:00~16:00
9:32~10:04	
10:00	
10:04~10:35	
11:00	
10:50~11:22	
11:22~11:45	
11:45~12:08	
12:00	
12:20~13:20	機器展示 書籍展示 ドリンクコーナー
13:00	
13:30~14:02	
14:00	
14:02~14:41	
15:00	
14:46~15:18	
15:18~15:50	
16:00	
15:55~16:27	
16:27~16:59	
17:00	
17:00~17:05	
18:00	
19:00	
20:00	

第46回日本顔面神経学会 日程表

2023年6月1日(木)		
第46回日本顔面神経学会		
第1会場 5F ライフホール	第2会場 5F サイエンスホール	相談コーナー 5F ホワイエ
8:00		
9:00		
10:00		
11:00		
12:00		
13:00		
13:30~17:40		
14:00		
15:00		
16:00		
16:00~18:00		
17:00	理事会	
18:00		
19:00		
20:00		

第13回
リハビリテーション技術講習会
司会：森嶋 直人
講師：古川 孝俊
藤原 圭志
森嶋 直人
飴矢 美里
小田桐 恭子
林 礼人

第46回日本顔面神経学会 日程表

2023年6月2日(金)		
第46回日本顔面神経学会		
第1会場 5F ライフホール	第2会場 5F サイエンスホール	相談コーナー 5F ホワイエ
8:00		
9:00	8:50 開会式	
10:00	9:00~10:30 パネルディスカッション1 顔面神経麻痺診療 ーすべては笑顔のためにー ～他科の先生・コメディカルの方に 訊きたいこと、お願いしたいこと～ 司会：多久嶋 亮彦/濱田 昌史 領域講習⑧⑨	9:00~10:10 一般演題1：症例1 座長：後藤 剛夫/稲村 博雄
11:00	10:40~12:00 シンポジウム1 表情筋運動評価のコツ ー検者間の差ゼロを目指してー 司会：山田 啓之/土井 勝美 領域講習⑩	10:10~11:10 一般演題2：脳神経・頭蓋底手術 座長：松田 真秀/須納瀬 弘
12:00	12:10~13:10 ランチョンセミナー1 手術時の顔面神経温存 Pitfall と Tips 演者：柿木 章伸/河田 了 司会：欠畑 誠治 共催：日本メドトロニック株式会社	11:10~12:00 一般演題3：基礎 座長：江崎 伸一/阿部 靖弘
13:00	13:20~13:50 総会	12:10~13:10 ランチョンセミナー2 新時代の縫合針ークロソイド針ー 演者：橋川 和信/松田 武 司会：上田 晃一 共催：株式会社ベアーメディック
14:00	14:00~14:40 教育セミナー1 顔面神経麻痺診療ガイドライン2023 ーエビデンスに基づく診療の普及に向けてー 演者：藤原 崇志 司会：中川 尚志	12:10~13:10 ランチョンセミナー2 新時代の縫合針ークロソイド針ー 演者：橋川 和信/松田 武 司会：上田 晃一 共催：株式会社ベアーメディック
15:00	14:45~15:50 パネルディスカッション2 顔面神経手術ー私のチャレンジー 司会：村上 信五/清水 史明	15:10~16:10 教育セミナー2 顔面けいれんを治療する 演者：田邊 牧人/原 貴行/鰐淵 昌彦 司会：河野 道宏/阪上 雅史
16:00	16:00~17:50 パネルディスカッション3 顔面神経減荷術を知り尽くす！ I. 伝えたい私の顔面神経減荷術のコツ 司会：羽藤 直人/山本 裕 II. 減荷術の課題と将来展望 司会：山本 裕/羽藤 直人 領域講習⑪	15:00~16:00 あなたの手術、アドバイスします ～形成外科手術～ 形成外科：多久嶋 亮彦/松田 健
17:00	16:20~17:40 一般演題4：リハビリテーション・後遺症 座長：中村 克彦/立花 慶太	16:50~17:50 あなたの手術、アドバイスします ～脳外科手術～ 脳外科：河野 道宏/鰐淵 昌彦
18:00	18:00~19:00 ENoG, NET ハンズオンセミナー 講師：仲野 春樹 インストラクター：和田 晋一/岡崎 愛志/中澤 歩美 共催：日本光電工業株式会社	18:05~19:40 会員の夕べ 5F ホワイエ
19:00		
20:00		

第46回日本顔面神経学会 日程表

2023年6月2日(金)	
第46回日本顔面神経学会	機器展示
第3会場 6F 千里ルーム A	機器展示会場 5F・6F ホワイエ
8:00	
9:00	9:00~18:00
10:00	
11:00	
12:00	
12:15~13:15	
13:00	機器展示 ドリンクコーナー
13:00	
14:00	
15:00	
16:00	
17:00	
18:00	18:05~19:40
19:00	会員の夕べ 5F ホワイエ
20:00	

第46回日本顔面神経学会 日程表

2023年6月3日(土)		
第46回日本顔面神経学会		
第1会場 5F ライフホール	第2会場 5F サイエンスホール	相談コーナー 5F ホワイト
8:00	8:00~9:00 日韓合同シンポジウム 座長：朝戸 裕貴/山田 武千代 modulator: Hak Chang (日本語での総合討論) *朝食あり(数量限定)	
9:00	9:00~9:50 一般演題 7：形成外科手術 座長：清水 史明/塗 隆志	
10:00	9:00~10:00 特別講演 Neuromuscular Retraining for Facial Paralysis, Paresis and Synkinesis: State of the Art 演者：Ms. Jacqueline Diels, OT 司会：武田 憲昭 領域講習㊦	
10:10~11:50	9:50~10:30 一般演題 8：評価 1 座長：曾束 洋平	10:00~11:00 あなたの手術、アドバイスします ～耳科手術②～ 耳鼻科：山本 裕/稲垣 彰
11:00	10:30~11:10 一般演題 9：評価 2 座長：松代 直樹	
12:00	11:10~11:55 指定演題 顔面神経麻痺に対するステロイド鼓室内投与 座長：齋藤 和也/堀井 新	
12:00	12:00~13:00 ランチョンセミナー 3 敵を知るーヘルペスウイルスの不思議と脅威 演者：中嶋 秀人/古田 康 司会：青柳 優 共催：マルホ株式会社	
13:00	13:00~14:00 一般演題 10：統計・解析 1 座長：安松 隆治/本多 伸光	
14:00	13:10~14:30 シンポジウム 2 治らなかった麻痺を治す！ 司会：鈴木 幹男/近藤 健二 領域講習㊦㊧	
15:00	14:00~15:10 一般演題 11：統計・解析 2 座長：折田 頼尚/藤本 保志	
15:00	14:40~15:40 一般演題 5：顔面神経減荷術 座長：角南 貴司子/工 穰	
16:00	15:10~16:00 一般演題 12：QOL 座長：猪原 秀典/内田 育恵	
16:00	15:50~17:00 一般演題 6：症例 2 座長：岩井 大/佐藤 崇	
17:00	16:00~17:00 一般演題 13：生理学的検査 座長：北原 紘/大田 重人	
17:00	17:00~17:10 閉会式	
18:00		
19:00		
20:00		

第32回 日本聴神経腫瘍研究会

The 32nd Annual Meeting of Japanese Society of Acoustic Neuroma

プログラム

8:55 - 9:00

開会式

開会の辞

羽藤 直人(愛媛大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

9:00 - 9:32

第1群 手術1

座長: 戸田 正博(慶應義塾大学 脳神経外科)

O1-1 聴神経腫瘍摘出術における内視鏡併用外視鏡手術の有用性

東京医科歯科大学 医学部 脳神経外科 菅原 貴志

O1-2 小脳橋角部病変に対する内視鏡併用開頭手術

足利赤十字病院 脳神経外科 柴尾 俊輔

O1-3 外側後頭下開頭での大型聴神経腫瘍摘出術における内耳道早期開放の有用性について

大阪公立大学 医学部 脳神経外科 森迫 拓貴

O1-4 再発聴神経鞘腫に対する Translabyrinthine Approach(経迷路法)の経験

愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 末廣 諭

9:32 - 10:04

第2群 手術2

座長: 甲村 英二(近畿中央病院 脳神経外科)

O2-1 大型嚢胞性前庭神経鞘腫に対する剥離手技の工夫と留意点

筑波大学 医学医療系 脳神経外科 松田 真秀

O2-2 聴神経腫瘍被膜と他神経鞘腫の被膜の違いについての考察

東京慈恵会医科大学 脳神経外科 渡邊 健太郎

O2-3 外側後頭下開頭におけるS状静脈洞血栓のリスク因子の検討

埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科 井上 瑞穂

O2-4 外側後頭下開頭における術後髄液漏について

足利赤十字病院 脳神経外科 柴尾 俊輔

10:04 - 10:35

指定演題1 聴神経腫瘍手術の training

座長: 樋口 佳則(千葉大学 脳神経外科)

S1-1 外側後頭下開頭術手技習得における外視鏡の有用性

(公財)田附興風会医学研究所北野病院脳神経外科 戸田 弘紀

S1-2 聴神経腫瘍手術のトレーニングとしての微小血管減圧術と三叉神経鞘腫摘出術

北里大学 メディカルセンター 脳神経外科 久須 美真理

S1-3(Keynote)

聴神経腫瘍手術のための Off the Job Training —Cadaver Surgical Training を中心に—

愛媛県立中央病院 脳卒中センター 脳神経外科 大上 史朗

10:50 - 11:22

第3群 研究報告

座長: 藤井 正純(福島県立医科大学 脳神経外科)

O3-1 神経鞘腫の術後増大予測における末梢血好中球・リンパ球比の有用性

慶應義塾大学 医学部 脳神経外科 田村 亮太

O3-2 聴神経腫瘍経過観察中症例での神経鞘腫、髄膜腫の合併について

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 脳神経外科 相原 徳孝

O3-3 聴神経腫瘍の味覚障害に関連する因子及び術前後の電気味覚検査の解析

金沢大学 脳神経外科 田中 慎吾

O3-4 内耳道スクリーニングにおける各症状別の聴神経腫瘍検出率について

東海大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 和佐野 浩一郎

11:22 - 11:45

指定演題2 聴神経腫瘍の発生機序と分子標的薬治療

座長: 齊藤 延人(東京大学 脳神経外科)

S2-1 演題取り下げ

S2-2(Keynote)

聴神経腫瘍のバイオマーカー探索と治療薬研究

神戸大学 医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科 藤田 岳

11:45 - 12:08

指定演題 3 MRI で聴神経腫瘍の何を視るか

座長: 齊藤 延人(東京大学 脳神経外科)

S3-1 造影 MRI 検査における聴神経腫瘍の造影効果について一検者間信頼性の検討一

愛媛大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 山田 啓之

S3-2(Keynote)

聴神経腫瘍の MRI 診断

京都大学 医学部附属病院 放射線部 子安 翔

12:20 - 13:20

特別講演(ランチョンセミナー)

座長: 河野 道宏(東京医科大学 脳神経外科)

LS 聴神経腫瘍手術 -How I Do It-

名古屋市立大学医学部 東部医療センター 村上 信五

13:30 - 14:02

第 4 群 神経機能・モニタリング

座長: 濱田 昌史(東海大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

O4-1 聴神経腫瘍手術における顔面神経持続モニタリングの電極留置手技の検討

東京医科大学 脳神経外科 中島 伸幸

O4-2 聴神経腫瘍手術における顔面・蝸牛神経の機能温存を企図した術中回復療法

杏林大学医学部脳神経外科 中富 浩文

O4-3 小脳橋角部腫瘍および脳幹部腫瘍における、術中 Facial MEP モニタリングの有用性と問題点についての検討

大阪市立総合医療センター 脳神経外科 石橋 謙一

O4-4 遅発性顔面神経麻痺は聴神経腫瘍術後に顔面神経機能が維持された患者の長期予後における予後不良因子である

神戸大学大学院医学研究科脳神経外科学分野 魚住 洋一

14:02 - 14:41

指定演題4 聴神経腫瘍による顔面神経麻痺と治療

座長: 多久嶋 亮彦(杏林大学 形成外科)

S4-1 術前より顔面神経麻痺を呈した聴神経腫瘍の検討

東京医科大学 脳神経外科 松島 健

- S4-2 顔面神経完全麻痺を伴った聴神経腫瘍に対する経迷路手術
東海大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 濱田 昌史
- S4-3 聴神経腫瘍摘出に伴う顔面神経麻痺に対する頭蓋内顔面神経再建
湖東記念病院 脳神経外科 後藤 幸大
- S4-4(Keynote)
聴神経腫瘍術後顔面神経麻痺に対する形成外科的治療
名古屋大学大学院 医学系研究科 形成外科学 橋川 和信

14:46 - 15:18

第5群 聴覚

座長: 山田 武千代(秋田大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

- O5-1 聴神経腫瘍における腫瘍径と聴覚検査結果との相関
筑波大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 高橋 和樹
- O5-2 聴神経腫瘍以外の聴力について
東京医科大学病院 脳神経外科 一樹 倫生
- O5-3 聴神経腫瘍が原因の重度難聴に対する人工聴覚器を用いた聴覚再建の妥当性
福島県立医科大学 医学部 耳鼻咽喉科 今泉 光雅
- O5-4 聴神経腫瘍に対するガンマナイフ治療後、対側に人工内耳埋込術を施行した1例
社会医療法人寿会 富永病院 脳神経外科 岩井 謙育

15:18 - 15:50

第6群 放射線治療

座長: 岩井 謙育(富永病院 脳神経外科)

- O6-1 前庭神経鞘腫に対するガンマナイフ治療用の改訂 Koos 分類の提案
築地神経科クリニック 東京ガンマユニットセンター 芹澤 徹
- O6-2 Koos grade 4 の聴神経腫瘍に対するガンマナイフ治療の長期成績および
腫瘍制御に関連する因子の評価
小牧市民病院 脳神経外科 長谷川 俊典
- O6-3 聴神経鞘腫に対するガンマナイフ治療における最適化ソフトウェア Lightning の使用経験
洛西シミズ病院 脳神経外科 川邊 拓也
- O6-4 聴神経腫瘍に対するガンマナイフ後の聴力転帰予測スケールの提案
Pittsburgh Hearing Prediction Score
獨協医科大学 脳神経外科 叶 秀幸

15:55 - 16:27

第7群 症例報告

座長： 國枝 武治(愛媛大学 脳神経外科)

- 07-1 聴神経腫瘍摘出後の定位放射線治療による局所制御が不良であった3例の検討
獨協医科大学 脳神経外科 河本 俊介
- 07-2 ガンマナイフ後に水頭症を併発した聴神経腫瘍に対する腫瘍摘出
千葉メディカルセンター 脳神経外科 久保田 俊介
- 07-3 摘出に難渋した Hypervascular vestibular schwannoma の一手術例
埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科 大宅 宗一
- 07-4 前庭神経鞘腫と診断されていた小脳橋角部血管芽腫の1例
暁生会脳神経外科病院 脳神経外科 土居 温

16:27 - 16:59

第8群 手術3

座長： 後藤 剛夫(大阪市立大学 脳神経外科)

- 08-1 手術のベストタイミングを逸した聴神経鞘腫の考察
-技術面だけにフォーカスした手術適応を考える-
東海大学 医学部 脳神経外科 野中 洋一
- 08-2 80歳以上の症候性大型聴神経腫瘍に対する外科治療とその工夫
千葉大学医学部 脳神経外科 中野 茂樹
- 08-3 聴神経腫瘍摘出例の長期予後
獨協医科大学 脳神経外科 河本 俊介
- 08-4 聴神経鞘腫手術 100例から得たこと、今思うこと
東海大学 医学部 脳神経外科 野中 洋一

17:00 - 17:05

閉会式

閉会の辞

羽藤 直人(愛媛大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

謝辞

本会の開催にあたり、下記の皆様にご協賛、ご協力いただきました。
ここに深甚なる感謝の意を表します。

第32回日本聴神経腫瘍研究会
会長 羽藤 直人

—————共催—————

株式会社モリタ製作所

—————広告—————

アレクシオンファーマ合同会社

株式会社モリタ製作所



愛媛大学医学部創立50周年